

企業庁所管建物の基礎杭調査について

1. 企業庁建築物に関する自主調査の概要

旭化成建材(株)による杭施工データ流用問題を踏まえて、企業庁建築物安全確認のため、自主調査を実施した。

調査対象は建物基礎に杭を使用し、施工管理記録文書が保管されている 4件(別紙参照)。

2. 調査結果

(1) データ流用等の確認

調査対象である4件の内の1件に、杭を埋設するために掘削する際の電流計データに流用が認められた。

下記の物件において、50本の内の3本が、他の杭の電流計データの複写であった。

<データ流用を確認した物件>

建 物		草津増圧ポンプ場
場 所		草津市山寺町 1200-3
工 期		平成 16 年 1 月 20 日から平成 16 年 8 月 31 日
構造・規模		鉄筋コンクリート造、2 階建
延べ床面積		345.78m2
元請業者		株式会社新庄工務店（平成 22 年 9 月廃業）
杭 工 事	一次下請業者	渡辺商会株式会社
	二次下請業者	日本コンクリート工業株式会社
	三次下請業者	津田重機
杭の仕様、本数		PHC 杭 φ600 15m 50 本
杭工法		NAKS 工法（中堀り拡大根固め工法）

(2) 安全性の確認

<現地調査>

目視および水準器による調査の結果、建物の沈下、傾斜またはこれに伴うひび割れなどの不具合は見られなかった。

<施工記録の確認>

- ・設計時の地盤調査および杭施工時の監督職員立会での試験掘り(3か所)により、支持層が概ね平坦であることを確認している。
- ・施工記録から杭は設計どおりの長さで施工されたことが確認できる。
- ・データ流用されていない他の杭が支持層に到達していることが確認できる。

<杭施工業者の調査>

日本コンクリート工業(株)の調査結果においても、支持層がほぼ平坦で杭長も確認できるため、支持層に到達していると判断された。

<まとめ> 以上のことから、施工データの流用があった1件において、構造上の問題はなく安全であることを確認した。

3. 今後の対応

- ・今回の調査結果をできる限り速やかに所管特定行政庁に報告する。
- ・工事施工者に適正な施工管理を求めるとともに、工事監理を厳正に行うことにより再発防止に努める。

(別紙)

調査リスト

番号	発注 年度	工事名称	契約金額	元請業者	用途	1次施工業者	2次施工業者	杭種別
1	H15	南部上水拡張事業 草津増圧ポンプ棟建築工事	73,943,000	(株)新庄工務店	ポンプ場	渡辺商会(株)	日本コンクリート工 業(株)	PHC杭
2	H18	吉川浄水場 炭酸ガス注入棟新築工事	20,995,800	(株)辻工務店	浄水場	平成工業(株)	ホクコンマテリアル (株)	PHC杭
3	H18	吉川浄水場 排水処理棟建築改修工事	104,475,000	共和建設(株)	浄水場	(株)中西保太 郎商店	旭化成建材(株)	鋼管杭
4	H26	南津田導水ポンプ場 自家発電設備更新工事	345,600,000	(株)明電舎	ポンプ場	山陽電機(株)	(株)テクノミツボシ (5次施工業者) 旭化成建材(株)	鋼管杭